

## 指定管理者候補者の選定について（総合福祉会館）

総合福祉会館の指定管理者の公募を行った結果、1団体から応募があり、八戸市指定管理者選定委員会（福祉部）での審査を経て、下記のとおり指定管理者候補者を選定した。

### 1 対象施設

八戸市総合福祉会館

### 2 指定管理者候補者

団体名：社会福祉法人八戸市社会福祉協議会 代表者名：会長 田口 豊實

※指定管理者としての指定は、議会の議決を要件とすることから、令和5年12月市議会定例会での指定議案議決後に行う。

### 3 指定の期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

### 4 指定管理料の提案額（5年間分）

430,870千円（市が提示した上限額 430,870千円）

（現在の指定管理料（5年間分）385,486千円）

※主な増額理由：人件費・光熱水費・委託料の増額

※今後、候補者と協議の上、指定管理料を決定する。

### 5 公募・選定の概要

#### (1) 選定までの経過

令和5年7月20日（木）	募集要項の公表
令和5年8月9日（水）	公募説明会
令和5年8月24日（木）～9月8日（金）	申請受付
令和5年10月4日（水）	指定管理者選定委員会の開催 ※書類審査及びヒアリング

#### (2) 応募団体数

1団体（内訳：社会福祉法人（1））

#### (3) 選定結果

当該指定管理者選定委員会（外部委員4名を含む8名で構成）において、選定基準に基づいて審査（採点）を実施した結果、「社会福祉法人八戸市社会福祉協議会」が総合的に優れていると評価されたため、当該団体を指定管理者の候補者とした。（選定評価表は別紙のとおり。）

八戸市総合福祉会館指定管理者候補者の選定評価表

別紙

選定基準（配点）	満点	指定管理者候補者 （社会福祉法人八戸市社会福祉協議会）	指定管理者候補者の提案に対する評価内容
① 市民の平等な利用が確保されるものであること（10点）	70点	60点	・施設の設置目的及び管理の基準を理解しており、適切な運営が期待できる。
② 公の施設の効用を効果的に発揮させるものであること（30点）	210点	177点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ニーズの把握、クレーム対応等、施設利用者へ適切に対応する体制が整備されている。</li> <li>・開館時間、休館日について、利用者の利便性を考えた提案がなされている。</li> <li>・施設利用率及び利用者の利便性向上を図り、「会館空き室情報システム」を開発・運用している</li> <li>・自主事業が、施設の機能を高める内容となっている。</li> <li>・施設・設備等の維持管理に関して要求水準に達している。</li> </ul>
③ 管理に要する経費の縮減を図るものであること（25点）	175点	141点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費縮減の具体的な取組が提案されている。</li> <li>・管理運営に要する経費の積算及び、使用料収入の目標額は適切である。</li> <li>・収支計画と事業計画が整合し、かつ、実現可能な計画である。</li> </ul>
指定管理料基準額及び提案額（5年間）／単位：千円		430,870	
④ 管理を安定して行う能力を有するものであること（30点）	210点	176点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時等の対応マニュアルが整備されており、緊急時の対策、トラブルに対する対処方法が適切である。</li> <li>・施設を安定して管理運営する人的体制が確保され、施設管理従事者への指導、研修体制が整っている。</li> <li>・個人情報の保護に関する措置は適切である。</li> <li>・通算30年、総合福祉会館を良好に運営した実績がある。</li> </ul>
⑤ 市の重要施策が推進されるものであること（一律加点）（5点）	35点	35点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部・本社等の所在地が八戸市内にある。</li> <li>・当該指定管理者施設における障害者雇用計画がある。</li> <li>・応募団体の八戸市内における定期的な地域貢献計画がある。</li> </ul>
合計点 700点(委員7人×100点)		700点	589点